

様式第3号

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)		平成21年度 第5回 川西市社会教育委員の会		
事 務 局 (担 当 課)		教育振興部 社会教育室 (内線 3421)		
開 催 日 時		平成21年10月28日(水)10時00分～12時05分		
開 催 場 所		川西市役所 2階 202会議室		
出 席 者	委 員	生田議長、小柳副議長、佐道委員、武村委員、渡邊委員、 未澤委員、眞田委員、野原委員、廣末委員 計9名		
	そ の 他			
	事 務 局	谷社会教育室長、藤巴中央図書館長、小田中央公民館主幹、 小倉青少年支援課長、宮脇社会教育室主幹、片山主任 計6名		
傍聴の可否		<input checked="" type="checkbox"/> ・不可・一部不可	傍聴者数	1名
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由				
会 議 次 第		1. 報 告 (1) 阪神北地区社会教育委員協議会 第3回理事会について (2) その他 2. 議 題 (1) 年間テーマ 「地域教育の向上をめざした仕組づくり」 ～人をつながる場づくり～ 3. その他		
会議結果		別紙のとおり		

議長	第5回社会教育委員の会を開会する。
事務局	挨拶
議長	1. 報告 (1) 青少年ふれあいデーの制定について 事務局より報告
議長	十分な情報発信をすべきである。
A委員	社会教育施設での配布や自治会への回覧依頼も検討してほしい。
議長	(2) 阪神北地区社会教育委員協議会 第3回理事会について 平成21年10月23日 副議長より報告
副議長	理事会の議題は、第2回研修会をどのように行うかで、「テーマは、地域教育力の向上をめざしたしくみづくり～地域のきずな～で、実践発表とパネルディスカッション」に決定し、人選は、川西市に一任された。 課題は、1、発表者が話しやすいように具体的なテーマをつけるか。2、発表者の人選、3、コーディネーターの人選の3点です。
議長	具体的なテーマについては、発表者にもよるため、発表者の決定後に設定したい。 発表者について、具体的な人や団体がおられますか。
事務局	事務局としては、ユネスコ、陽明小学校のわくわくクラブ、川西の金太郎のミュージカル、学校支援地域本部、市民活動センターのグループ等の関係者が考えられます。
議長	今のように体育、保育、PTA、学校、市民活動の関係者で案を出してほしい。
A委員	子育て支援センターが募集した「交流広場」で活動されている方がいいと思う。
副議長	私もそのような方で、悩まれていることや苦勞されていることの発表がいいと思う。
議長	発表していただける人数は、限られているので、子育ては関心が高いので、その関係者から1名がいいと思う。
C委員	子どもプランの関係で、陽明小学校のわくわくクラブの

	関係者がいいと思う。
議長	外にないですか。
D委員	先ほどお話のあったユネスコですが、身近な文化を大切にしてもらいたい。そのことが、自分とは、異なる人や文化を大切にし、最終的には、平和につながってほしい。との思いから絵画展を行っている。
副議長	まちづくりに関わっている方や、大和団地で地域の再生に取り組んでおられる方がいいと思う。
D委員	川西は、ニュータウンと古い町がある。ニュータウンの中をつながりや、里山は注目されているので、黒川の方の話も川西の特色を出すのでいいと思う。
議長	三田市や、宝塚市も川西と同じような状態で活動され、各市は、その活動を自慢したい思いがあるが、自慢話ばかりよりも苦労話の方がいい。
B委員	コミュニティー推進協議会の方々の話もいいと思うが、自慢話ばかりにならないようにする必要がある。
議長	活動は、ボランティアでされているので、自慢もあっていいと思う。 ただ、11月中には、発表者を決定する必要がある。
B委員	今の意見を参考に、議長、副議長と事務局で決めてほしい。
議長	学校関係や行政には、いらっしやいませんか。
F委員	現時点では、思いつかないです。
議長	今後、学校関係者で候補があれば事務局に連絡していただきたい。 今後は、具体的に候補を絞って依頼していきたい。 また、コーディネーターの候補がおられれば推薦してほしい。
C委員	予算は、どうですか。
議長	阪神北の予算で対応します。昨年と一昨年は、大学教授に依頼しました。
C委員	先般、放課後子どもプランの講演会の講師の方がいいと思う。 その方は、財団法人の野外活動センターの専務理事で、生涯学習のコーディネーターをされている方です。

副議長	<p>ファシリテーターの方で、学校教育の中で、地域の方にファシリテーションを教えておられる。その方は、昨年、協働とまちづくりのワークショップで、ファシリテーターをしていただいた方です。</p>
議長	<p>時間が少ないので、コーディネーターにつきましても、副議長及び事務局と協議し、決め、各委員には、アドバイス等をお願いしたい。</p> <p>次に、今後、開催される県の大会等について、出欠確認を行いたい。</p> <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県社会教育研究大会の出席確認。 ・阪神南地区社会教育委員協議会研修会の出席確認。 ・阪神地区の公民館運営審議会の状況について事務局より報告
議長	<p>議題に入る。</p> <p>(1) 年間テーマ「地域教育の向上をめざした仕組づくり」～人をつなげる場づくり～について</p> <p>今後は、今までの議論をまとめる方向で議論を進めていきたい。</p> <p>事務局としてどのように思われますか。</p>
事務局	<p>今後、社会教育室としてどのような施策を行えばいいのかを悩んでいる。</p>
議長	<p>前回の議事の後半は、社会教育の多くの分野が市長部局に移行したことに伴う、混乱も一定あると思う。各施設は、一生懸命されていることが理解できた。</p> <p>D委員は、ユネスコ活動の中で、場づくりで苦勞され、川西市全体で考えないといけないと感じられているのではないか。</p>
D委員	<p>社会教育施設は充実している。そこに人が集まっているかであり、設備が整ってなくても魅力的な場所には、人が集まってくる。</p> <p>子どもが安全に自由に遊べる場所がないように思え気になっている。</p> <p>地域の人が見守って、昔の子どもが遊んだ広場のような場所は、人工的に作らないと無理かなと思う。</p> <p>場づくりのみをするボランティアの組織があったらいいなあと思う。</p> <p>ユネスコの絵画展もテーマはあるが、細かく限定しないから集まってくると思う。</p> <p>同時に、今の世の中は、競争がだめのような風潮があり、子どもが表彰されることがなくなっているのではないか</p>

<p>議長</p>	<p>。がんばったことの表彰を保護者も子どもも求めているのではと思う。</p> <p>青少年問題協議会でも市長表彰がある。学校教育の中では、あるが、一般の方の前での表彰は、少ないと思う。</p>
<p>E委員</p>	<p>小野市の施設で感じたのは、場所の使い方を限定せず幅広く使えるようにし、立ち寄る感覚で使っている。</p> <p>それから、このようにも使えると気づき、みんなが集う場所になっている。</p> <p>川西には、そのような感覚で利用できる場所を思いつかない。</p> <p>子どもたちが休憩しに行ける場所がなく、大人なら、市役所でも休憩しに入ることもあるが、子どもたちにそのような場所がない。</p> <p>子どもにとっての、休憩する場が、スーパー等であって、公共施設にはないと感じた。</p> <p>公民館とかをそのような場にすることが、人とのつながりをつくる場になるのではと感じた。</p>
<p>議長</p>	<p>川西には、そのような場所がないというイメージがある</p>
<p>A委員</p>	<p>体育館とかプールには集まっている。</p>
<p>E委員</p>	<p>体育館とかプールは、普段利用することがあるので、入れるところとの印象がある。</p> <p>公民館等は、普段入らないので、子どもたちにとって大人の場所で、休憩に入る感覚がない。</p>
<p>議長</p>	<p>この論議は、阪神南地区の研修会でも議論されている。また、指定管理者等の問題も含めて議論すべき問題であると思う。</p> <p>個々の施設は、一生懸命運用されているが、子どもたちにとって入れないイメージがある。</p> <p>米原市の公民館は、第三セクターになり、発想の転換をした運用がされている例もある。</p> <p>学校と社会教育施設のつながりの中で、子どもが置かれている状況を考えると、子どものオンブズパーソンのような相談部門はあるが。</p>
<p>C委員</p>	<p>スポーツ施設なら子どもを対象の教室があり、馴染みがあるが、公民館などは、子どもを対象にした講座が少なく、その講座は、特定の子どもの教室のように思える。子どもたちが集えるような場にするよう、今後の問題として考える必要がある。</p> <p>大人になってから、急に公民館活動で利用されるというのも問題で、生涯学習の中の公民館として、年少から高齢者まで活用されるようにすべきである。</p> <p>指定管理者方式が良い悪いは別として、行政がするとサ</p>

	<p>土曜日は、特に大事であり、中学生は、特に部活が中心に時間をとられるが、そこに入りきれない子どもをどのようにしてフォローしていくのか、現場に居て、ものすごくやり残しを感じる。</p> <p>当校は、学校のニーズを発信し、地域の人たちに出来るだけ入っていただいております、その一環が3年生の環境体験学習であり、わくわくクラブである。</p> <p>学校支援地域本部の人もどんどん入っていただいております、グリーンハイツの登録者で60歳以上の人には、すべて集まってもらおうかなと考えている。</p> <p>P T Aの組織も支援していただいております。</p> <p>いろいろなところで学校がニーズを発信しながら、組織作りをしていくと、子どもたちにとっては、遊び感覚で、年の差が離れているが気楽に話をしながら、その中で、人間的な向上がある生涯学習の理念にたった学習の場が作れると信じている。</p>
議長	<p>現実の問題や問題提起をしていただきました。</p>
F委員	<p>学校は、社会教育関連や地域から多くの支援を頂いているが、どうしても係わりきれない切れない部分がある、権太目の子どもに対する対応が一番難しい部分であり、なかなか解決がつかない部分である。</p> <p>道路を広く歩いているとか、公園でいたずらしている等の電話が学校に入ってくる。</p> <p>注意すればいいのだけど、中学生は、怖いから注意できなくて電話がかってくる。</p> <p>地域力、地域の教育力が弱くなればなるほど、そのような子どもに対しての対応が難しくなっている。</p>
議長	<p>他市では、青少年の子どもが大きな事件で命を落としており、このような問題が発生した時に、関係者だけではなく、地域としてどのように考えるか。</p>
A委員	<p>対応の仕方がわからないのではと思う。</p> <p>学校の方は、子どもたちの気持ちもその対応方法など知っておられると思う。</p> <p>しかし、そうでない者は、巷で流れている怖いニュースしか知らず、声をかけづらくなってしまっている。</p> <p>そのような時の対応方法が分かれば、地域の人たちも動けると思う。</p> <p>何とかしてあげたいと気持ちは、お持ちだと思います。</p>
議長	<p>それこそ、地域の教育力ですね。</p> <p>補導員会などいろいろな組織もあるし、一般の方も子どもたちに注意などもされている部分もあると思う。</p> <p>校区毎などで話題にしていくことが大切だと思う。</p> <p>今は、文化祭シーズンで地域のふれあいが出来るときでもある。</p>

<p>全員 議長</p>	<p>そのような時に、具体的に中学生との対応の仕方などを、悪いことばかりではなく、育てる意味合いで、議論するのがいいのではと思う。</p> <p>次回は、教育委員との意見交換会の下準備にしていきたいと思う。</p> <p>了承。</p> <p>以上で閉会する。</p>
------------------	--